

### 代表質問※(要旨)



議員 洋治 常井  
市民党 出選  
市選 方式  
一括

知事のリーダー像と新しい茨城づくり

議員 知事は、リーダー像をどのように考えるのか。また、どのような新しい茨城を創っていくのか。さらに、新しい県総合計画の策定については、どのように考えるのか。

知事 リーダーは、将来への明確なビジョンを示し、改革に積極果敢に挑戦し、活力がある住みよい茨城づくりを牽引することが求められる。年内を目途に新たな県政のビジョンを策定し、来年九月を目途に県総合計画を策定したい。

極めて深刻な医師・看護師不足への対応

議員 知事は選挙戦で「医師・看護師不足非常事態宣言」を提唱し、「抜本的に解消するため、関係各方面の協力を得てあらゆる手段を講じる」、「医科大学の

● 質問者	10月6日(金)	常井 洋治 (いばらき自民党)
	10月10日(火)	白井 平八郎 (自民県政クラブ)
		八島 功男 (公明党)
		長谷川 修平 (民進党)

### 第3回定例会の主な日程

平成29年第3回定例会は、以下の会期日程で開催されました。

- 10月3日(火) 本会議 (開会、知事提出議案説明)
- 10月6日(金) 本会議 (代表質問・質疑)
- 10月10日(火)
- 10月11日(水)
- 10月12日(木) 本会議 (一般質問・質疑)
- 10月13日(金)
- 10月16日(月)
- 10月18日(水) 常任委員会
- 10月20日(金) 本会議 (予算関係議案常任委員長報告等)
- 10月23日(月) 国体・障害者スポーツ大会推進調査特別委員会
- 10月24日(火) 環境保全対策調査特別委員会
- 10月25日(水) 予算特別委員会
- 10月26日(木) 決算特別委員会
- 10月30日(月) 本会議 (委員長報告、採決、閉会)

誘致・新設を白紙の状態から調査検討する」と訴えた。医師・看護師の確保に対してどのような策を講じるのか。

知事 医師・看護師確保対策を最優先課題とし、これまでの取り組みに加え、医科大学の新設・誘致に係る調査を含む、あらゆる方策を検討していく。抜本的解決に向けて、失敗を恐れず、今までの常識を疑い、不退転の決意で挑戦する。

議員 県立中央病院は、老朽化、狭隘化が進み、手術室不足が常態化している。現在新棟建設が計画されているが、災害拠点病院として早急に免震構造にしなければならぬことから、二重投資を避け、全面建て替えを行う方がよい。医療と科学技術の連携を進めて先進的な医療機能とすること、医師養成センター機能を持つことを提案するが、病院の将来像についてどのように考えるのか。

議員 県立中央病院は、老朽化、狭隘化が進み、手術室不足が常態化している。現在新棟建設が計画されているが、災害拠点病院として早急に免震構造にしなければならぬことから、二重投資を避け、全面建て替えを行う方がよい。医療と科学技術の連携を進めて先進的な医療機能とすること、医師養成センター機能を持つことを提案するが、病院の将来像についてどのように考えるのか。

知事 医師養成機能を持つ施設として、全国から若手医師を集め、地域医療を支える病院としたい。病院の施設整備については、議員の提案を受け、全面建て替えることも含め、最適な整備の在り方を一から総合的に検討していく。

時代の潮流を踏まえた新たな産業と雇用創出に向けた政策展開

議員 海外への事業展開や販路拡大、対日投資の県内誘致に重点を置きながら、「スタートアップ※立県」を目指すべきである。工業団地への企業誘致については、売却単価の思い切った引き下げと、新しい産業の集積づくりを理念とし、新しい発想と戦略で対処すべきである。新たな産業と雇用創出に向け、政策をどのように展開していくのか。

知事 ベンチャー企業が次々に成長していくようスタートアップを積極的に支援する。工業団地の分譲価格を引き下げるとともに、食品産業の誘致などにより既存産業との新たな連携による相乗効果を生み出す。対日投資の拡大、サービス産業や観光産業、スポーツ産業なども視野に入れて、新たな産業政策を早

急にまとめる。

茨城の新しい教育の在り方

議員 知事は、ネットを活用した通信制高校を立ち上げた経験を持っている。新しい時代の教育の形として興味深く感じているが、自身の経験や教育の課題を踏まえ、茨城の新しい教育の在り方について、どのような考え方を持っているのか。

知事 日本一のICT教育先進県を目指していく。インターネットを利用したプログラミン

急にまとめる。



県立中央病院産科における出産の様子

### 今定例会で可決された議案

- 議員提出
  - 意見書
    - 軽油引取税の課税免除制度の存続を求める意見書
    - 参議院議員選挙制度の抜本的見直しを求める意見書
    - 道路財法による補助率高上げ措置の継続と道路整備予算の確保を求める意見書
  - その他
    - 取手市立中学校の生徒の自殺事案に係る調査に関する事務の委託について
    - 県が行う建設事業等に対する市の負担額について
    - 国及び県等が行う土地改良事業に対する市町村の負担額について ほか四件
- 人事
  - 副知事の選任について
  - 教育委員会教育長の任命について
- 報告
  - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について
- 条例の制定
  - 取手市立中学校の生徒の自殺事案に係る調査委員会条例
- 条例の一部改正
  - 茨城県手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 知事提出
  - 平成二十九年度補正予算関係
    - 一般会計予算

### 可決された意見書

- 軽油引取税の課税免除制度の存続を求める意見書
- 参議院議員選挙制度の抜本的見直しを求める意見書
- 道路財法による補助率高上げ措置の継続と道路整備予算の確保を求める意見書

### 採択された請願

- 総務企画委員会
  - 軽油引取税の課税免除制度の存続を求める請願

### 質問方式について

議員は次のいずれかの質問方式を選択できます。

- 一括方式
- 分割方式

質問項目ごとに分割して質問し、その都度、答弁を求める方式。

※【代表質問】…会派を代表して行う質問を代表質問といいます。茨城県議会の場合には、4人以上の会派が代表質問を行うことができます。なお、議員個人の立場で行う質問を一般質問といいます。